

# 立科町総合 防災訓練を 実施しました



去る9月4日(日)各地区役員等関係機関の協力のもと、立科町総合防災訓練が行われました。今回は、大規模直下型地震を想定し、防災行政無線やエリアメール等を使用した広報による地区毎の避難時一時集合場所への要配慮者の安否確認を含む住民避難を実施後、地区役員を中心に権現山体育センターへ集合しました。体育センターでは「自分たちの地域は、自ら守る」をテーマとして、避難所設置・運営訓練、初期消火訓練、救出訓練、応急救護訓練、給食・給水訓練、防災士の元消防団長大島龍太郎氏の防災講話と地域が組織的に活動できる訓練を行いました。訓練参加者は実際に起きた場合にどう対処するか等を想定して取り組みました。

訓練参加者	各地区避難訓練・ 災害対策本部設置訓練	体育センターでの各種訓練
住民等（消防団員含む）	1,526名	365名
関係機関等	105名	105名
計	1,631名	470名



なお、町では住民による自発的な防災活動を行う「自主防災組織」に対してヘルメット等を購入した際の補助金制度があります。詳しくは役場総務課庶務係までお問合せください。